

つばき ローラチェーン用自動給油器

取扱説明書

つばきローラチェーン用自動給油器をご採用いただきまして誠にありがとうございます。

ローラチェーン用自動給油器を正しくご使用いただくために、必ずお読みくださいますようお願いいたします。

1. 仕様

稼働方法：H₂ガス圧力（乾電池式）

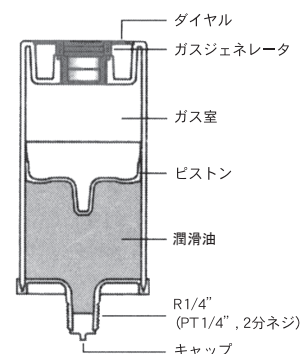
作業圧力：最大0.5MPa

内容量：125mL

使用温度範囲：-20～55℃

吐出量期間設定範囲：無段階 1～12ヶ月（周囲温度20℃の屋内雰囲気）

潤滑油：食品機械用油



2. 使用方法

(1) 自動給油器本体のキャップ先端部をカットする。

（オプションのブラシを使用する場合には、カットした後にブラシを取付ける。）

(2) 六角レンチを使用し、ダイヤルを「1」に合わせ潤滑油が吐出されるまで放置する。

ダイヤルを「1」にしてから潤滑油が吐出されるまでにタイムラグがあります。

（ダイヤル「1」で約1日、オプションのブラシを取付けている場合は約3～5日。）

(3) ダイヤルを希望吐出期間に合わせる。

12ヶ月であればダイヤルは「12」、吐出量は約0.014mL/h。（20℃雰囲気）

6ヶ月であればダイヤルは「6」、吐出量は約0.029mL/h。（20℃雰囲気）

※ 給油を停止したい場合は、ダイヤルを「0」にセット、再開は「1～12」にセットください。

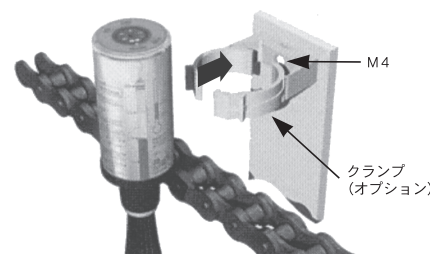
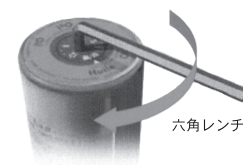
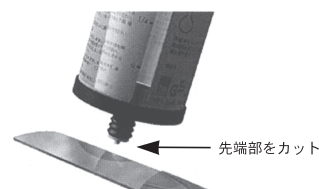
(4) あらかじめ給油箇所に手差しで十分に給油する。

(5) クランプ（オプション）などを利用して給油箇所に取り付ける。

自動給油器に振動が伝わらないよう確実に取付けてください。

（クランプには、M4サイズの取付穴あり。）

(6) 給油開始後は定期的に、適正に給油が行われているか確認する。



3. 取付方法

オプションのブラシを利用する場合、チェーンのたるみ側で外プレートと内プレートとのすきまに潤滑油が入るようにしてください。

同時にブシュとローラ間にも給油します。ブラシはチェーンのプレートに軽く当てる程度に取り付けてください。

また、オプションのクランプを使用される場合は、バーなどにタップ穴をあけM4のボルトで止める、またはM4のボルトが通る通し穴を明けボルトとナットで止めてください。

注）本品でチェーンへ給油するにあたっては、チェーン潤滑形式がハケ塗りまたは滴下給油の範囲での使用を推奨します。オイルバスや強制潤滑の範囲では、潤滑不良となりますので使用しないでください。

【推奨使用範囲】

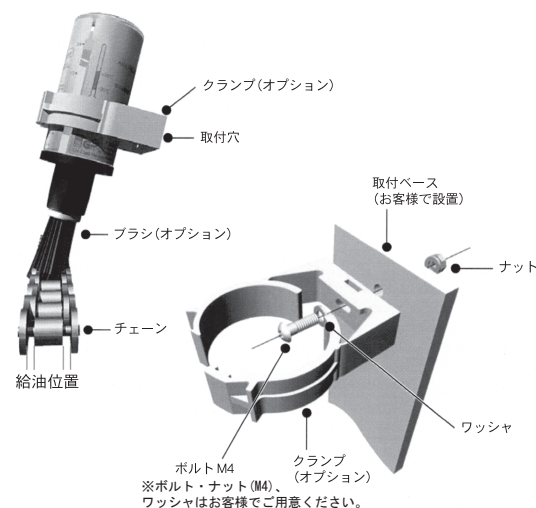
チェーンサイズ：#40～#100のドライブチェーン用

#40～#100

#2040～#2100の小形コンベヤチェーン用

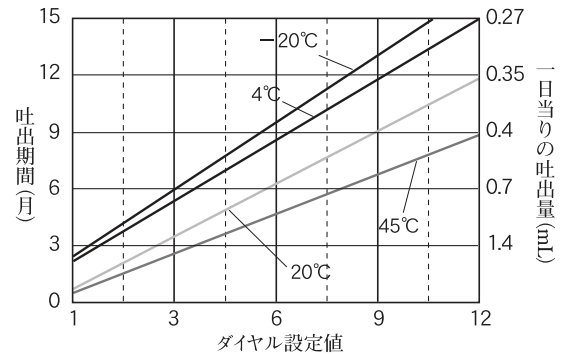
チェーン速度：50m/min以下

現行の潤滑方法：ハケ塗り、滴下給油



4. 使用上の注意事項

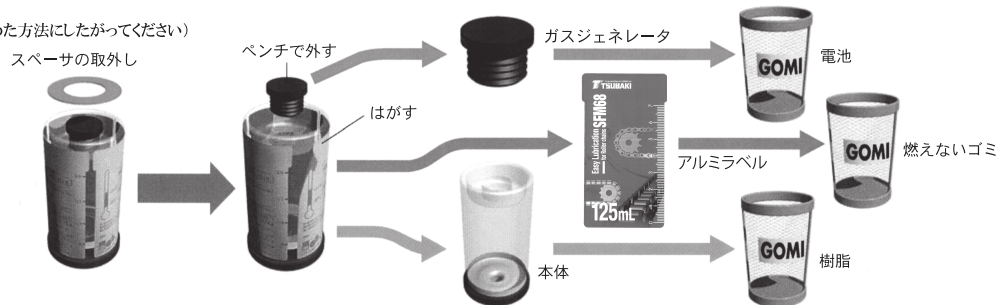
- ・吐出量は雰囲気温度により変化します。特に常温より低い場合は吐出量が減りますので、ダイヤルの数値は小さい目（希望吐出期間より短く）に設定してください。（右図参照）
- ・配管される場合は、潤滑経路（配管）の長さを0.5m未満、内径6mm以上とし、経路の分配は行わないでください。
- ・火気のそばや直射熱の当たるところでは使用しないでください。
- ・潤滑油吐出を途中で止める際には、ダイヤルを0（ゼロ）に戻してください。



5. 使用後の処理

使用後はガスジェネレータ（ダイヤル部）を本体から取外して処理ください。ガスジェネレータは本体にねじこまれていますので、ペンチなどで取外し、そのまま分解せずに電池として処理してください。取外しは火気の付近では行わないでください。

（※廃棄は各自治体が定めた方法にしたってください）



6. 使用期限

電池（ガスジェネレータ）には寿命があります。製造年週（下図参照）から2年以内に使用開始ください。

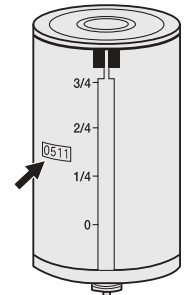
（製造年週表示例）

05 / 2018
 2018年
 第5週

■週の数え方例

1月

	日	月	火	水	木	金	土
前年度 第53週→						1	2
第1週→	3	4	5	6	7	8	9
第2週→	10	11	12	13	14	15	16
第3週→	17	18	19	20	21	22	23
第4週→	24	25	26	27	28	29	30
第5週→	31						



警告 危険防止のため、下記の事項にしたってください。

- 労働安全衛生規則第2編第1章第1節一般基準を遵守ください。
- 取付け、取外し、保守点検の際には
 - ・取扱説明書にしたがって作業してください。
 - ・事前に必ず装置のスイッチを切り、また不慮にスイッチが入らないようにしてください。
 - ・作業に適した服装、適切な保護具（安全眼鏡、手袋、安全靴など）を着用ください。
 - ・給油の起動・停止を行う場合、必ずチェーンの運転を停止して行ってください。
- 火気のそばや、直射熱の当たるところでは使用しないでください。
- ガスジェネレータの取外しは火気の付近では行わないでください。
- 潤滑油が皮膚に触れたり、目や口に入る可能性がある場合には防護服を着用してください。
- 自動給油器やオプションパーツに衝撃を与えないように注意してください。
- 加工や改造は行わないでください。
- 給油以外の用途には使用しないでください。

注意 事故防止のため、下記の事項を守ってください。

- 自動給油器の構造、仕様を理解したうえで取扱ってください。
- 自動給油器を据付ける際には、事前に運搬時の破損がないか検査してください。
- 給油開始後、適正に給油が行われているか確認してください。
- 指定数量以上の量を取扱う場合には、法で定められた基準に満足する製造所、貯蔵所、取扱所で行ってください。（消防法危険物第4類第4石油類）
- 冷暗所で換気のよい場所に保管してください。

- 設置・使用中は、本器表面が静電気を帯電するような、拔取り、エアーかけなどをしないこと。
- 本器を清掃する場合は、非危険場所に移し、静電気が帯電しない方法で行うこと。

安全にご使用いただくために

TSUBAKI

株式会社 椿本チエイン

京都府京田辺市甘南備台1丁目1-3

お問合せは、お客様お問合せ窓口 TEL(0120)251-664をご利用ください。

<https://www.tsubakimoto.jp/>

東京 (03)6703-8405 大宮 (048)648-1700 名古屋 (052)571-8187 大阪 (06)6441-0309 広島 (082)568-0808 九州 (092)451-8881

2021年7月発行

©株式会社 椿本チエイン